

2025 年 7 月 29 日

各 位

上場会社名	株式会社ドリコム		
代表者	代表取締役社長	内藤 裕紀	
(コード番号:	3793)		
問合せ先責任者	取締役	後藤 英紀	
(TEL:	050-3101-9977)		

特別損失の計上、通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月期第 1 四半期決算におきまして、特別損失を計上いたしました。また、2025 年 5 月 12 日付で公表いたしました 2026 年 3 月期の通期連結業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

当社は、前期末にリリースした運用中のスマートフォン向けゲームアプリについて、当社主力タイトルと同水準の売上高を想定しておりましたが、前期において売上高が想定を下回り損失を計上しておりました。当第 1 四半期においても積極的なプロモーションを実施し軌道に乗せることを目指しておりましたが、売上高が想定を下回り損失を計上する推移となったことから、将来収益の再評価を行い、投資額の回収可能性を算定した結果、当該ゲームアプリに関連する資産を減損処理することといたしました。

上記のことから 2026 年 3 月期第 1 四半期決算において、特別損失としてソフトウェアの減損損失 1,563 百万円を計上いたしました。

2. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2026 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 20,000	百万円 1,000	百万円 950	百万円 500	円 銭 17.40
今回発表予想 (B)	17,500	500	400	△1,300	△45.23
増 減 額 (B - A)	△2,500	△500	△550	△1,800	
増 減 率 (%)	△12.5	△50.0	△57.9	-	
(参 考) 前 期 実 績 (2025 年 3 月 期)	12,655	112	53	△1,035	△36.10

(2) 修正の理由

売上高につきましては、「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載の通り、前期末にリリースした運用中のスマートフォン向けゲームアプリについて、当第 1 四半期の売上高が想定を下回っており、当第 2 四半期以降の売上高の見通しを減額修正いたしました。また、前期にリリースいたしました『Wizardry Variants Daphne』は引き続き順調に推移しており、広告の投資対効果も良い状況が続いていることから、今後の積極的なプロモーションの実施、グローバル展開の強化等を見据え、当第 2 四半期以降の売上高の見通しを増額修正いたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、上記の売上高修正要因に加え、「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載の通り、ソフトウェアの減損処理を実施したことにより 2026 年 3 月期の減価償却費見通しを前回発表予想の 2,000 百万円から 1,100 百万円に修正したこと、『Wizardry Variants Daphne』の展開拡大のため、積極的なプロモーションを実施することから 2026 年 3 月期の広告宣伝費見通しを前回発表予想の 2,215 百万円から 2,530 百万円に修正したこと、及び研究開発費等の固定費の抑制等により修正いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益及び経常利益の差異要因に加え、「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載の通り、特別損失 1,563 百万円を計上したこと等により修正いたしました。

3. 配当予想の修正について

(1) 2026 年 3 月期配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	0 円 00 銭	未定	未定
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2025 年 3 月期)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しており、利益還元の水準については経営成績及び財務状況の推移や、研究開発投資等の実施状況及び今後の計画を十分に勘案して配当の実施を決定しております。

2026 年 3 月期につきましては、「2. 通期連結業績予想の修正について」に記載の通り、ゲーム事業の売上高が想定を下回る推移となったこと及びソフトウェアの減損損失等を計上したことにより、通期業績見通しを修正いたしました。

当事業年度の期末配当予想につきましては、現時点では未定とし、今後、経営成績及び財務状況の推移等を慎重に見極める中で、利益還元の水準を検討し、あらためて公表することといたします。

4. 今後の見通し

上記の内容及び今後の見通しにつきましては、本日公表の「2026 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」及び「2026 年 3 月期 第 1 四半期決算説明資料」をご覧ください。

以 上